

君津市学校再編第2次実施プログラム（素案） 概要版

1 統合について

地区	校種	対象校	使用校舎	R2	R3	R4	R5	R6
君津地区	小	大和田小	坂田小	準備室設置	交流	統合 (大和田小校舎)		
		坂田小						

※統合に伴う工事の間、大和田小学校を使用校舎とします。

2 特色ある学校づくりについて

教育内容	対象学区	R2	R3	R4	R5	R6
キャリア教育	周西中学校区	試験運用	拠点校指定			
コミュニティ・スクール	上総小櫃中学校区		運営協議会準備	運営協議会設置 拠点校指定		
小中一貫教育	周西中学校区			準備室設置		設置

- 市内の企業や高等学校と連携を図り、地域の特性を活かしたキャリア教育に取り組みます。
- インクルーシブ教育システム・国際教育・スポーツ教育の教育内容に関わるものについては、学校との協議を図り、第3次実施プログラム以降で推進します。

3 適正規模・適正配置を目指して

適正規模を満たしていない学校	八重原小、北子安小、外箕輪小
上記のうち 分離開校してできた学校	北子安小（南子安小より） 外箕輪小（八重原小より）

地区	対象校	R2	R3	R4	R5	R6	R7
君津地区	八重原小 北子安小 外箕輪小	第3次実施プログラムの対象					

- 表中の3小学校につきましては、適正規模を満たしていない状況であり、様々な教育活動を展開するにあたって、制約が生じています。魅力ある学校づくりのため、適正規模・適正配置を目指し、今後の在り方について、検討します。
- 児童生徒数の推移、学校施設の状況、学校の配置、通学路の状況、宅地開発の状況等を踏まえて、「統合」と「学区の見直し」等、適切な方法を検討します。

※中学校は、第1次実施プログラムにより全校が適正規模になります。